

学童保育所の現状及び見込みについて

施設の状況			平成26年度				平成27年度		
小学校	学童保育室	面積 m ²	登録児童数	5月実利用児童数	実利用児童の割合	1人当たり面積 m ²	量の見込み	実利用児童の見込み	1人当たり面積 m ²
高砂	中棟 空き教室	64.8	58	46	0.79	1.4	60	47	<u>1.37</u>
荒井	敷地内 専用室	150.7	108	78	0.72	1.93	108	77	1.95
伊保	中棟 空き教室	64.8	65	50	0.76	1.29	65	49	<u>1.32</u>
伊保南	南棟 空き教室	64.8	47	33	0.7	1.96	48	33	1.96
中筋	北棟 空き教室	68.4	49	33	0.67	2.07	57	38	1.8
曾根	南棟 空き教室	97.2	87	66	0.75	1.47	84	63	<u>1.54</u>
米田	西棟 空き教室	194.4	100	69	0.69	2.81	113	77	2.52
米田西	米西幼稚園跡 空き教室	117.4	66	46	0.69	2.55	82	56	2.09
阿弥陀	敷地内 専用室	104.4	82	57	0.69	1.83	94	64	<u>1.63</u>
北浜	北浜幼稚園跡 空き教室	58.7	44	27	0.61	2.17	54	32	1.83
合計		985.6	706	505	0.71	1.95	765	543	1.81

- 平成26年5月の開所日数 平日20日、土曜日4日 計24日
 ○毎日利用する児童は、18日以上の利用とする。
 ○一時利用する児童は、17日以下で、(N/24)で算出する。

(放課後児童クラブの基準に関する専門委員会報告書より)

「児童数」の考え方について、学童保育所は、毎日利用する児童と週のうち何日かを利用する児童との双方が考えられる事業であることから、毎日利用する児童の人数に、一時的に利用する児童の平均利用人数を加えた数で捉えることが適当である。